



男性委員も、普段の活動では特に不安はないわけです。問題は、自分が経験のない妊産婦の方から相談を受けた場合、すぐ行政なりに回すほかはないという不安があるということなんです。

大村 それでいいと思いますよ。今は、私たちの時代の子育てとは全然違うので、女性委員だからといって、やたらとは言えないです。

相談を受けた時に、答えは出せない。「私の場合はこうだったよ」とか、「何曜日の何時にこういうものがやって来るよ」とか、「ここに電話をしたら来てくれるよ」といったいくつかのツ

ルを持っていければいいと思いますね。

泉 そういう不安は、自分の中で抱え込まず、共有したいですよ。

大村 浦安市では、子育て世帯向けにガイドブックを出していて、子どもに関することはそこに全部載っています。

毎年、その内容が更新されるので、主任児童委員の月例会の時に、勉強しているんです。

今度は、それを自身の地区に持ち帰って、定例会の場で、ここはこうですよという形で児童委員に伝えることで、情報を共有するようにしています。

### さいごに

泉 子どもに関する活動について、これからどのようなことをしていきたいと思っと思っていますか？ また、本誌を読まれる皆様にメッセージなどがあれば、ぜひお聞かせください。

伊藤 私は、これまで子どもには絶えず、「おはよう」、「こんにちは」、「おかえり」と声をかけてきました。

今まで通り、この声かけだけはずっと続けていきたいなと思っています。

阿部

民生委員児童委員は、ゆりかごから墓場まで全てが活動の対象になるという意識が必要ではないかと思えます。

区域担当の委員には、この意識を持って活動していけるような方向付けをしていきたいと思っています。

藤原

個人でできることは、微々たることだと思えますが、やはり組織の力というものは大きいのかなと思えます。

ある先生の講演を聞いた時に、「きずな」というものは、勝手にできるものではなく、お互いが意志を持たないと作れない」と言われていたんです。行政との関係も含めて、このきずなというものを作っていききたいと思えます。

私たちの活動は、今日やったから明日には花が咲くというものではないですよね。最初は小さな畑に種を播いて、花が咲いて、どんどん大きな畑になって、みんなが一つの目標に向かっていければいいなと思えます。

大村

一生懸命に子どもと向き合っているお母さんたちには、おらかな子育てをしてほしいなと思えます。

お母さんたちは、ママ友にも気を使っ  
て、ちょっと子どもを泣かしたら、虐待  
通報されるんじゃないかとすごく気を

使っているんですね。辛い思いをしている人がやっぱり多いので、おらかな子育てができるような応援をいろいろな形でやりたいなと思っています。

あと、皆さんには、大人になってからできた友だち、委員になってからの友だちは本当の友だちだよと伝えたいですね。みんな真面目な人が多いですし、いい人が多いので、希望を持ってと言いたいです（笑）

羽田

この4月からスタートした「子ども子育て支援制度」を進めていくにあたって、事前にアンケートを取ったんです。

その中で、子育て中のお母さんが一番望んでいることは「声をかけてほしい」ということなんです。すごいささやかな話なんです。まず、お母さんたちへの挨拶を、みんなで作っていきましようというのがあります。

あと、主任児童委員は、本当に少数の中で活動していますので、活動できる場や話し合える場作りを考えていくのと同じ時に、民児協の中でも子どもに関する学習の場を持つたり、いろいろなルール作りをやっていけば、活動しやすい環境になると思えます。

その時、留意したいのは、地域に備わる社会資源が違ふということ。地域

泉

の大小もあれば、対象者の多い少ないということもあります。そういうものを再確認して、うちの地域ではどうやれば動きやすいのかと考えながら、役割をきちんと分担しながらやっていく必要があると思えます。

「児童憲章（前文）」には、児童は「人として尊ばれる、社会の一員として重んぜられる、よい環境のなかで育てられる」とあります。

本日の皆さんのお話を伺って、児童委員・主任児童委員活動は、ここに書かれているような、子どもの未来につながる意義のあるのだと感じました。

本日は、ありがとうございました。



本コーナーでは、定例会等の場で、皆さんで話し合いをしていただくための検討事例を掲載しています。

本号では、「児童委員活動を考える」をテーマに実施された座談会において、様々な課題や、これからの委員活動の進め方などが見えてきました。

そこで、このコーナーでは、座談会の内容を一読されたうえで、皆さんでさらに深く意見交換をしてみてください。



## 60分でできる 実践活動検討

～児童委員活動を考える～

### 課題1 はじめの一步はどこから？

児童委員や主任児童委員の活動って、何から始めればいいのか？ という悩みをよくお聞きします。

今回の座談会では、「学校と顔つなぎをすること」や「学校長や教務主任等との付き合いを深めていくこと」をはじめ、「民児協内に主任児童委員の居場所をつくること」、「児童に関する学習の場を持つこと」、「委員になる前から行っていた活動のネットワークを活用すること」といった意見が出ました。

- (1) 児童委員・主任児童委員活動を始める際、委員個々あるいは民児協として、どのような活動から始めるのがよいと思われますか？ また、その際、どのようなことを心がけたほうがよいでしょうか？

## 課題2 関係機関との連携の取りかた

地域の関係機関と、どのように意見交換や情報の共有、見守り活動をしていくべきでしょうか？

今回の座談会では、「定期的な意見交換会を習慣化する」、「つなぎ役としての相手先を把握しておく」、「連携先と日頃から約束ごと（ルール）を確認しておく」、「児童委員・主任児童委員が取るべき対応の範囲を明らかにしておく」といった意見が出ました。

- (1) 地域の関係機関ごとに、児童委員・主任児童委員が協力（協働）できること・できないことを考えてみましょう。（小中学校、幼稚園・保育園、地区社協、子育て支援センター、児童相談所、市町村児童担当課、PTA、青少年育成団体、母子推進員、防犯パトロール隊……etc）

- (2) 上記（1）で挙げた関係機関と、どのように連携をとるか、情報共有や見守り活動のルールについてそれぞれ話し合ってみましょう。

課題3 親への支援について

今回の座談会では、「児童委員や主任児童委員は、虐待などへの対応ばかりではなくて、子育てサロンなどの催しを通して、おおらかな子育てを地域でやりましょうという、健全育成の部分のリーダーシップを取ることも大事な役割だ」といった意見が出ました。

(1) 委員個々や民児協において、どのような子ども関係の催しに関わっていますか？

(2) 上記(1)の関わりの中で、親御さんなどから、どのような悩みや意見をお聴きしますか？  
また、それに対して、児童委員・主任児童委員として、どのようなことができるでしょうか？

(3) 親自身も、子どもの成長とあわせて「子どもを持つ親」としての自覚を育んでいきます。  
また、座談会で話のあった「おおらかな子育て」をしていくためには、周囲のあたたかいサポートを含め、よりよい子育て環境を整えていく必要があります。  
そのために、地域あるいは児童委員・主任児童委員として、どのようなことができるでしょうか？

**課題4 児童委員と主任児童委員の役割について**

今回の座談会では、「主任児童委員には、子どもに対する専任性があり、児童委員が持つ地域の豊富な情報を関係機関につなぐ役割が期待される」、「主任児童委員も、もとより民生委員児童委員である」といった意見が出ました。

(1) 皆さんの民児協では、どのように児童委員と主任児童委員の役割分担をしていますか？

(2) 児童委員・主任児童委員活動を進めるうえで、苦勞している点や、課題だと感じている点について話し合ってみましょう。

(3) これまで以上に、児童委員と主任児童委員が密接な連携をとっていくためには、今後どのような役割分担やルール作りが必要となるか話し合ってみましょう。

課題5 自分だからこそ、できることは？

今回の座談会では、「お母さんの一番望んでいることは『声をかけてほしい』ということ」、「男性委員だからこそ、関われる場面がある」といった意見が出ました。

(1) 児童委員・主任児童委員活動を進めていく上で、自分だからこそできることや自分だったらしてみたいことについて話し合ってみましょう。

(2) 実際に上記(1)の活動をする場合、どのような関係機関と関わる必要があるか、具体的に話し合ってみましょう。

# 平成26年度 事業報告 (概要版)

## 1. 研修事業

(委託事業)

- ① 単位民児協会会長研修会 (1回)  
(期日) 平成26年7月17日(木)・(場所) 千葉市文化センター・(人数) 258名
- ② 中堅民生委員児童委員研修会 (7回)  
(期日) 平成26年9月8日(月)他・(場所) 市川市文化会館他・(人数) 計1871名
- ③ 新任民生委員児童委員研修会 (3回)  
(期日) 平成26年4月25日(金)他・(場所) 千葉市民会館他・(人数) 計402名
- ④ 主任児童委員研修会 (1回)  
(期日) 平成27年1月28日(水)・(場所) 京葉銀行文化プラザ・(人数) 計434名
- ⑤ 民生委員・児童委員講座 (2回)  
(期日) 平成27年2月20日(金)他  
(場所) 千葉県教育会館・(人数) 計96名
- ⑥ 相談技法研修会 (3回)  
(期日) 平成26年10月15日(水)他  
(場所) 千葉市民会館・(人数) 計286名

(派遣事業)

- ⑦ 第83回全国民生委員児童委員大会  
(期日) 平成26年10月23日(木)・24日(金)  
(場所) 和歌山県・(人数) 42名
- ⑧ 民生委員児童委員のための相談技法研修会  
(期日) 平成26年8月25日(月)・26日(火)  
(場所) 横浜市・(人数) 3名
- ⑨ 全国民生委員・児童委員リーダー研修会  
(期日) 平成26年12月3日(水)・5日(金)  
(場所) 東京都・(人数) 3名
- ⑩ 全国主任児童委員研修会  
(期日) 平成26年8月27日(水)・28日(木)  
(場所) 浜松市・(人数) 4名
- ⑪ 全国児童委員研究協議会  
(期日) 平成27年2月2日(月)・3日(火)  
(場所) 千葉県・(人数) 5名
- ⑫ 第74回関東ブロック民生委員児童委員活動研究協議会  
(期日) 平成26年6月19日(木)・20日(金)  
(場所) 神奈川県・(人数) 10名
- ⑬ 全国民生委員指導者研修会  
(期日) 平成27年2月18日(水)・20日(金)  
(場所) 神奈川県・(人数) 2名

## 2. 指導事業

- ① 指定民児協助成事業  
(概要) 6地区への助成、合同会議の開催
- ② ちば民児協だより・ひだまり合併号の発行

## 3. 法人事業

- ① 理事会 (4回)
- ② 評議員会 (4回)
- ③ 正副会長会議 (9回)
- ④ 決算監査会 (1回)
- ⑤ 慶弔事業(下記のとおり)

- (概要) 年2回発行、編集委員会7回開催
- ③ 活動記録出前講座 (20市町村)
- ④ 市町村民児協事務担当者会議 (1回)
- ⑤ 民生委員・児童委員活動検討部会 (2回)
- ⑥ ホームページの作成・管理
- ⑦ PRリーフレット(一人50枚配付)

●全国互助事業給付金状況(本会収支には関連なし)

種別		件数	金額	
公務	公務死亡	0件	0円	
	公務傷病	11件	685,500円	
一般	一般死亡	13件	390,000円	
	配偶者死亡	24件	360,000円	
	一般傷病	2ヶ月未満	8件	64,000円
		2ヶ月以上	59件	590,000円
	災害見舞	居宅	4件	80,000円
		居宅以外	1件	15,000円
	退任慰労	9年未満	42件	126,000円
9年以上		29件	145,000円	
計		191件	2,455,500円	

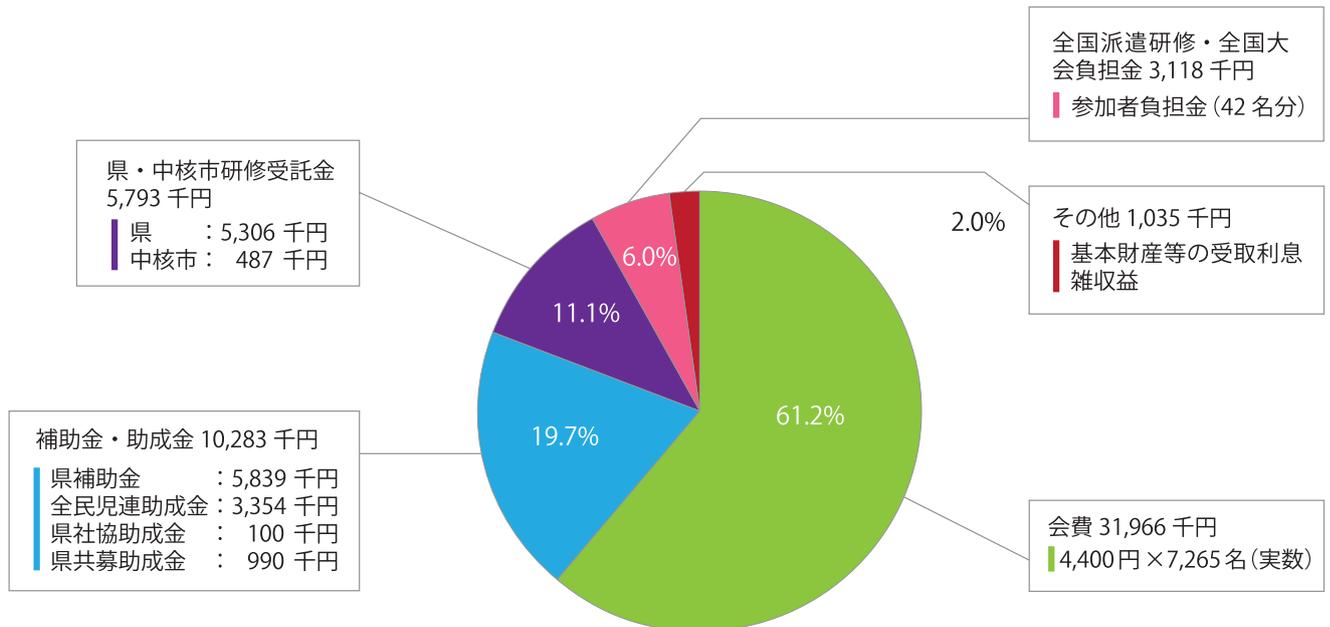
●県民児協弔慰金給付状況

種別	件数	金額
物故者委員	13件	130,000円
配偶者	25件	75,000円
計	38件	205,000円

# 平成 26 年度 決算 (概要版)

平成 26 年度の事業決算（正味財産増減計算書）概要は、下図の通りとなります。より詳細な内容についてご覧になりたい方は、当会HPに平成 19 年度以降の財務諸表を掲載していますので、そちらをご覧ください。

## 1 収入の内訳 (概要) 経常収益計：52,195 千円



## 2 支出の内訳 (概要) 経常費用計：46,640 千円

